

平成 17 年度 生理学研究所研究会
「バイオ分子センサー研究会」

日時：平成17年 6月 9日 (木) 13:30～10日 (金) 12:00

場所：岡崎コンファレンスセンター 中会議室

提案代表者：富永真琴 岡崎統合バイオサイエンスセンター 細胞生理)

所内対応者：岡村康司 岡崎統合バイオサイエンスセンター 神経分化)

6月 9日 (木)

13:30 – 14:00

Amal K. Dutta¹, Ravshan Z. Sabirov¹, Hiromi Uramoto¹, Yuri E. Korchev², Andrew Shevchuk², and Yasunobu Okada¹

¹生理学研究所 機能協関部門 ²*Division of Medicine, MRC Clinical Sciences Center, Faculty of Medicine, Imperial College of Science, Technology and Medicine, London, United Kingdom*

「Distribution of volume-sensitive maxi-anion channels in cardiomyocytes and its ATP releasing role」

14:00 – 14:30

赤塚結子¹、清水貴浩²、岡田泰伸²

¹三重大学大学院医学系研究科 再生統御医学、²生理学研究所 機能協関部門
「細胞容積センサー機能を生み出す膜界面分子群の相互作用」

14:30 – 15:00

檜山 武史¹、渡辺 英治²、野田 昌晴¹

基礎生物学的研究所 1統合神経生物学部門、2神経生理学研究室
「脳内 Na⁺センサー Na_x チャンネルの生理的役割」

15:00 – 15:30

立山 充博、久保 義弘

生理学研究所 神経機能素子部門

「代謝型グルタミン酸受容体シグナル伝達のリガント依存性」

15:30 – 15:45

Break

15:45 – 16:15

成瀬 恵治

名古屋大学大学院医学系研究科 細胞生物物理学
「機械受容チャネルの分子機構」

16:15 – 16:45

箕越 靖彦、志内 哲也、岡本 士毅、斉藤 久美子

生理学研究所 生殖・内分泌系発達機構部門

「摂食行動に及ぼす視床下部 AMP キナーゼの調節作用」

16:45 – 17:15

内田 毅

岡崎統合バイオサイエンスセンター 生体分子部門

「共鳴ラマン分光法が明らかにする一酸化炭素により ON/OFF が制御される転写調節因子 NPAS2 のしくみ」

17:15 – 17:45

西 昭徳

久留米大学医学部 薬理学講座

「PKA/Ca²⁺ シグナルを制御する線条体神経細胞質センサーの機能的連関」

17:45 – 18:15

西谷 友重

国立循環器病センター研究所 循環分子生理部

「Ca²⁺ センサータンパク質 NCS-1 の神経の興奮性と生存における生理的役割」

6月10日 (金)

8:45 – 9:15

黒崎知博

理化学研究所

免疫・アレルギー科学総合研究センター 分化制御研究グループ

「B リンパ球特異的アダプター分子 BCAP の機能発現機構」

9:15 – 9:45

槇島 誠¹、安達 竜太郎²、川名 克芳^{1,2}

¹日本大学医学部 生化学講座、²大阪大学大学院医学系研究科

「胆汁酸誘導体によるビタミンD 受容体活性化機構の解析」

9:45 – 10:15

小林 聡

筑波大学 TARA センター

「酸化ストレスセンサーとユビキチンライゲース: Nrf2-Keap1 システムによる酸化ストレス応答機構」

10:15 – 10:30

Break

10:30 – 11:00

横溝 岳彦

東京大学大学院医学系研究科 生化学分子生物学

「生理活性脂質受容体 BLT とプロトン感知性受容体 G2A」

11:00 – 11:30

岡村 康司

岡崎統合バイオサイエンスセンター 神経分化部門

「電位センサーをもつイノシトールリン脂質ホスファターゼの機能」

11:30 – 12:00

岡崎統合バイオサイエンスセンター 細胞生理部門

「温度感受性 TRP チャネルの構造と機能」